

小倉御坊 永照寺だより Vol.241 2024年5月

浄土真宗本願寺派 小倉御坊

永照寺

http://www.eishouji.or.jp

御坊(ごぼう)とは、本山の別院、またはこれに準ずる寺院の称(真宗新辞典より)

宗祖ご命日
2024年4月の参拝者
11名 順不同・敬称略

増田 和久 (小倉南区)	森下 勝美 (小倉北区)	延吉 政彦 (小倉南区)	本多 義宏 (門司区)	崎田 元信 (小倉南区)
天神 正行 (小倉南区)	天神 光介 (小倉南区)	岡本 隆夫 (小倉南区)	古野 貞幸 (小倉南区)	田中 久子 (小倉北区)
				中村 加代子 (小倉北区)

5月の行事予定

16日(木) 宗祖ご命日 10時~ 法要の朝座に皆様と一緒に勤めいたします。

婦人会例会 5月、6月は行事のため休会です。

6月は小倉組仏教婦人会の総会があります。会員の皆様は是非お参りください。会員以外の方も聴聞ください。

■ 講師:未定 ■ 場所:永照寺本堂 ■ 日時:6月21日(金) 13時

コールカンタカ【練習日】 5月27日(月)・6月24日(月)・7月29日(月)・8月26日(月) 14時~ 永照寺本堂

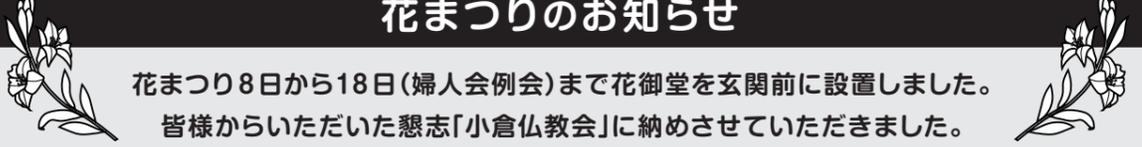
婦人会総会

婦人会の総会、無事終了しました。4月からお齋も再開し各々楽しそうに歓談していました。



花まつりのお知らせ

花まつり8日から18日(婦人会例会)まで花御堂を玄関前に設置しました。皆様からいただいた懇志「小倉仏教会」に納めさせていただきました。



お知らせ

- お経本は床に置かないでください。
- 毎月16日は親鸞聖人命日(おあさじ)にお参りください。
- 住所が変更する場合は、恐れ入りますがお寺に届けてください。
- 最近では法事が土曜・日曜に集中しますので、早めに連絡頂ければ助かります。(特にお寺で法事をする場合)

永照寺 開門・閉門の時間

- 開門…6時30分
- 閉門…18時



行事予定やお参り・法要などの連絡事項は「ホームページ」にて随時更新しています。 離れて暮らすご家族にもオススメください。

ホームページに関してのご意見、ご希望、メールをお待ちしています。
<http://www.eishouji.or.jp/>

北九州 永照寺 🔍 検索

Blog Bonguan 凡愚庵 永照寺:住職のブログ【凡愚庵(ぼんぐあん)】も合わせてご覧いただければ幸いです。左記のホームページ内に移転しました。



モバイルはこのマークをカメラで読み込んでください。

小倉御坊 永照寺だより 2024年5月号(第241号) 2024年5月1日発行

福岡県北九州市小倉北区大手町16-16 永照寺 TEL:093(582)7676 FAX:093(591)4989
【郵便振替口座番号】01790-4-46276 永照寺志納所

お寺の 掲示板

てん 天にも
ち 地にも
ひと われ一人
とおと 尊し

〈掲示月〉2024年(令和6年)4月

お寺の掲示板には、住職・前任住職が「毎月」言葉を書いていきます。通りがかりの人がメモをしたりしていますが、「意味を教えてもらいたい」と、たずねられることもあります。この「お寺の掲示板」のコーナーでお伝えしていきたいと思えます。





お釈迦様は、生まれるとすぐに7歩歩いて、右手で天を、左手で地を指し「天上天下 唯我独尊」と述べたと伝えられています。「天上天下 唯我独尊」の意味は「天にも、地にも、われ一人尊い」存在ということです。

この言葉に「三界皆苦 吾当安此」と続きます。即ち、「この世界は、苦しみと悩み、不安に満ちている、私は、その人々の苦を担い、安心を与えていく」と…

三界皆苦の私であるが故に、お釈迦様は、仏法をもって、安らぎの境界に摂めると願われたのです。

このお釈迦様の説かれる教えを聞き、阿弥陀如来の願いに摂めとられている自分であることを知った人を尊い人と味わっています。

この尊い生き方は、実り豊かな生を全うするであろうという意味のこめられた言葉です。

本願力にあいぬれば
むなしくすべるひとぞなき
功德の寶海みちみちて
煩惱の濁水へだてなし

『高僧和讃』

2024年 永照寺 引上会報恩講のご案内

【期 日】

5月14日(火)

朝 10:00~
昼 13:30~

5月15日(水)

朝 10:00~
昼 13:30~
夜 20:00~

5月16日(木)

朝 10:00~

※14日と15日はお齋の接待があります。※1講座1時間半程度を予定しています。

【講 師】

朝倉市 浄覚寺ご住職

渡邊 崇之 師

どうぞお時間を作ってお参りください。



引上会報恩講懇志(随意)と本願寺門徒講(1000円)を合算して、先月号(4月号)に同封の懇志袋にて上納くださいませ。

懇志袋は複写式の為、ボールペンで強く書いてくだされば助かります。(封筒は受付にも用意しています)

懇志袋は先月号(4月号)に同封しています。無い方はお寺にも用意していますのでご心配なく。



※ 本願寺門徒講とは、本山西本願寺に納める賦課金のことです。...わかりやすくいえば税金のようなものです。皆様からお預かりしたものをとりまとめて上納しています。

- 引上会(いんじょうえ) 本山における御正忌(旧暦十一月二十八日、太陽暦一月十六日)より前に予修する報恩講です。
- 報恩講(ほうおんこう) 親鸞聖人の命日をご縁に私がお念仏に出遇ったことを喜びつとめる仏事です。
- 十五日の夜の座 大速夜(おおたいや) 「無言勤行」は全国的にも珍しいお勤めです。親鸞聖人の通夜行事で本堂の照明を消し、お経さまをお勤めすることなく無言でただ座り、親鸞聖人の前で焼香しご遺徳を偲ばせてもらうものです。膨大な音と情報が氾濫するなか光を消し、音を閉ざす無言勤行は私が真に随っていく光と音はなにかをしらせてくれるご縁です。



新連載
漫画

お坊さんのひとりごと

ありたに けんゆう



住職の法友の有谿賢友さんの漫画「お坊さんのひとりごと」より

有谿さんは僧侶と漫画家二足の草鞋を履き、宗門の様々な冊子に漫画を掲載しています。どうぞ毎月楽しみにしてください。